2025年度第2四半期(中間期)決算について(投資家向け説明資料)2025年10月31日





本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした 記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包 するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化など に伴い変化することにご留意ください。

目次

■2025年度第2四半期決算

1. 2025年度第2四半期 業績 〔連結〕

(1)収支諸元 ① 販売電力量ほか〔連結〕	2
	3
(2)経常収益、経常費用 〔連結〕	4
連結経常利益の変動要因(対前年同四半期)	5
(参考)燃料費調整の期ずれ影響試算〔当社個別〕	6
(3)セグメント情報 〔連結〕	7
2. 2025年度第2四半期 財務状況〔連結〕	8
3. 2025年度 中間配当	9
4. 2025年度 業績予想	10
(参考)連結経常利益の変動要因(対4月公表)	12
5. 2025年度 期末配当予想	13
参考 2025年度第2四半期セグメント別業績	
_ ① 発電・販売事業	14
② 送配電事業	<u>15</u>
_ ③ 海外事業	16
④ その他エネルギーサービス事業	17
⑤ ICTサービス事業	18
⑥ 都市開発事業	19
■補足説明資料	
営業損益、経常損益、親会社株主に帰属する当期(四半期)純損益〔連結〕	20
経常収益〔連結〕	21
小売販売収入、卸売販売収入、その他〔国内電気事業〕	22
経常費用〔連結〕	23
燃料費、購入電力料〔国内電気事業〕	24
人件費、修繕費、減価償却費、支払利息、原子力BE費用、その他〔国内電気事業〕	25
フリーキャッシュフロー〔連結〕	26
2025年度業績予想 主要諸元の変動影響額	27

売上高 5期ぶりの減収、経常利益 2期ぶりの増益、中間純利益 2期ぶりの増益

連結売上高1兆1,277億円 (前年同期比 2.0%減)連結経常利益1,653億円 (前年同期比 60.1%増)連結中間純利益1,232億円 (前年同期比 65.9%増)

当第2四半期の業績につきましては、小売販売電力量の減少はあったものの、燃料価格の下落に伴う燃料費調整の期ずれ影響や、託送収益の増加及び火力発電構成の差異に伴う発電単価の低下による燃料費の減少などにより、前年同期に比べ増益となりました。

(億円、%)

	2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減	増減率
経 常 収 益	11,454	11,664	▲209	▲ 1.8
(売上高再掲)	(11,277)	(11,511)	(▲233)	(▲2.0)
経 常 費 用	9,801	10,631	▲ 830	▲ 7.8
(営業利益)	(1,696)	(1,086)	(610)	(56.2)
経 常 利 益	1,653	1,032	620	60.1
親会社株主に帰属する中 間 純 利 益	1,232	742	489	65.9

1(1) 収支諸元①販売電力量ほか〔連結〕

小売販売電力量につきましては、域内の契約電力が減少したことなどにより、前年同期に比べ7.1%減の350億kWhとなりました。

また、卸売販売電力量につきましては、取引所取引の増加などにより20.3%増の148億kWhとなりました。この結果、総販売電力量は0.4%減の498億kWhとなりました。

【当社グループ合計】 ______ (億kWh、%)

		2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減	増減率
小	売販売電力量	350	377	▲27	▲ 7.1
	電灯	117	119	▲2	▲1.0
	電力	233	258	▲ 25	▲9.9
卸売販売電力量		148	123	25	20.3
総	販売電力量	498	500	▲2	▲0.4

- (注1) 四捨五入のため、内訳と合計の数値が一致しない場合がある
- (注2) 当社及び連結子会社(九州電力送配電㈱、九電みらいエナジー㈱、九電ネクスト(株))の合計値(内部取引消去後)

その他諸元

					2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
原	油 C	I	F 価	格(\$/b)	74	87	▲ 13
為	替	レ	_	ト (円/\$)	146	153	▲ 7

1(1) 収支諸元②発受電電力量〔連結〕

小売・卸売に対する供給面につきましては、原子力をはじめ、火力・揚水等発電設備の総合的な 運用等により、また、エリア需要につきましては、調整力電源の運用及び国のルールに基づく再工 ネ出力制御の実施等により、安定して電力をお届けすることができました。

【 当社グループ合計 】

(億kWh、%)

	2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減	増減率
水力	30	30	_	▲ 1.4
発 (出 水 率)	(96.3)	(104.6)	(▲8.3)	
火力	117	121	A 4	▲ 3.7
原 子 力	141	142	1	▲0.9
電(設備利用率)	(80.8)	(81.5)	(A 0.7)	
※1 新エネルギー等	7	7	_	▲ 1.6
計	294	300	▲ 6	▲2.1
融通・他社受電※2	242	241	1	0.4
(水 力 再 掲)	(10)	(11)	(▲1)	(▲7.5)
(新エネルギー等再掲)	(117)	(110)	(7)	(6.6)
揚水用等	▲ 14	▲ 12	▲2	19.4
発受電電力量 合計	523	530	▲ 7	▲ 1.4

- (注1) 四捨五入のため、内訳と合計の数値が一致しない場合がある (注2) 発受電電力量合計と総販売電力量の差は損失電力量等
- (注3) 当社及び連結子会社(九州電力送配電㈱、九電みらいエナジー㈱、九電ネクスト㈱)の合計値(内部取引消去後)
- ※1 発電電力量は送電端 ※2 当期の電力量は期末時点で把握している値

(参考)発受電電力量に占める割合

(%)

	2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
原 子 力	27.0	26.8	0.2
再 エ ネ※	29.5	28.2	1.3

※ 再エネは、太陽光、風力、 バイオマス、廃棄物、地熱、 及び水力(揚水除き)などの 自社・他社合計

(注) 非化石証書を使用していない部分は、再生可能エネルギーとしての価値やCO2ゼロエミッション電源としての価値は有さず、火力発電などを含めた全国平均の電気のCO2排出量を持った電気として扱われる

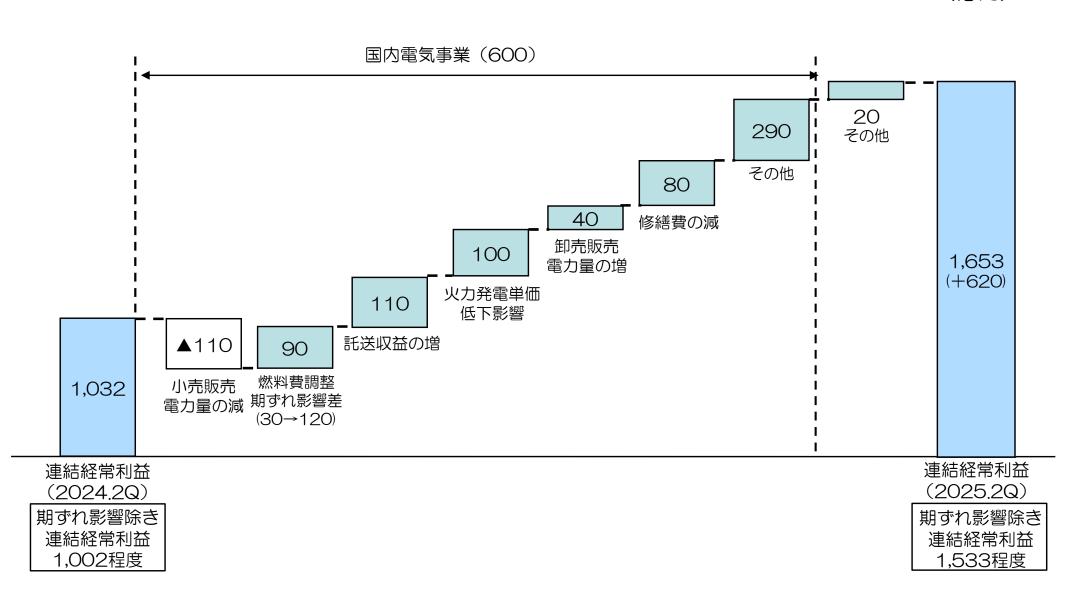
- ・収入面では、国内電気事業において、小売販売電力量の減少などにより小売販売収入等が減少したことなどから、経常収益は前年同期に比べ209億円減少しました。
- ・支出面では、国内電気事業において、燃料価格の下落などにより需給関係費用が減少したことなどから、経常費用は前年同期に比べ830億円減少しました。

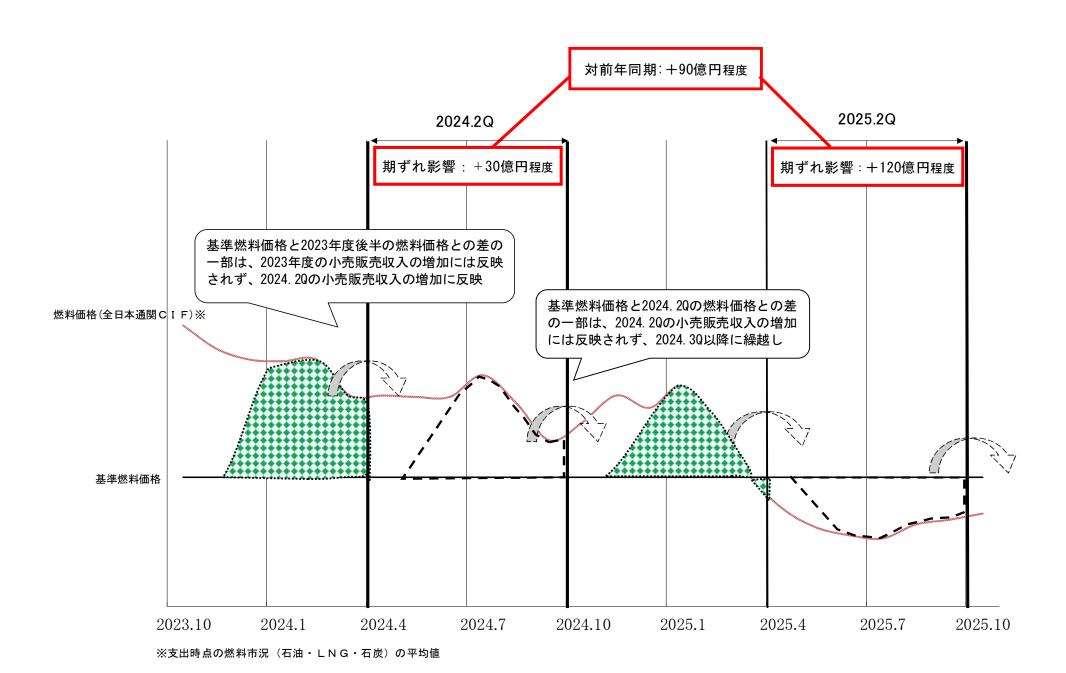
(億円) 2025年度 第2四半期 2024年度 第2四半期 減 主な増減説明 増 経 収 益 11,454 11,664 ▲209 常 7,303 小売販売収入 7,027 **▲**276 小売販売電力量減 ▲500 単価差 225 (料金負担軽減支援等 ※1の減 190) (小売販売収入等)※2 (7,223)(7690)(**1**467) 丙 電気事 2.010 卸売販売収入 1,920 **▲**89 他社販売電力料 ▲88 業 料金負担軽減支援等の補助金 ▲190 マ 1.068 1,122 **▲**54 \mathcal{O} 仳 託送収益(基準接続供給収益) 110 そ 1.438 1.227 211 \mathcal{O} 他 経 常 曹 用 9.801 10,631 ▲830 費 人 件 554 545 小売販売電力量の減 ▲350 CIF・レート差 ▲320 料 曹 1.313 1.798 **▲**484 燃 発電構成の差異(LNG→石炭)▲100 卸売販売電力量の増 210 玉 内電気事業 購入電力料 2,758 3,245 **▲**487 他衬購入電力料 ▲473 繕 費 725 810 原子力 ▲85 **▲**84 減価償却費 925 902 23 310 原子力BF費用 335 **▲**24 そ 他 2,031 2,001 30 \mathcal{O} そ 他 187 \mathcal{O} 1,181 993 経 常 利 1.653 1.032 620

※1 国の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」等で受領する補助金(同額、電気料金を割引)

^{※2} 料金負担軽減支援等を加味した小売販売収入

(億円)





1(3) セグメント情報〔連結〕

(億円)

														(1息円)
					売 上	高			Š i	経常利益	i i			
						2025年 第2四章		2024年 第2四半		増源	或	2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
		発電	• 販	页 売 事	業	(8,575)	9,308	(9,086)	9,896	(▲510)	▲ 588	1,203	539	664
エネ	国内電気事業	送酉	2 =	事	業	(1,370)	3,633	(1,276)	3,676	(94)	▲ 42	192	259	▲ 67
エネルギーサ	気事業	消			去		▲2,953	4	∆ 3,171		217	_	-	_
1			計	t		(9,946)	9,988	(10,362)	10,401	(▲416)	▲ 413	1,396	799	597
- ビス事業	海	外		事	業	(17)	17	(17)	17	(-)	_	48	41	6
	その	他エネル	ギーち	ナービス	な事業	(708)	1,545	(591)	1,433	(117)	111	129	150	▲20
ıc	СТ	サ ー	ビ	ス事	業	(505)	659	(434)	580	(71)	78	45	24	21
都	市	開	発	事	業	(79)	136	(85)	141	(▲5)	▲ 4	20	21	1
そ		О.)		他	(20)	45	(20)	48	(-)	A 2	2	1	_
消					去		▲1,113		\ 1,111		A 2	10	▲ 6	16
合					計		11,277		11,511		▲ 233	1,653	1,032	620

- (注1) 上記の各報告セグメントの記載金額は、セグメント間の内部取引消去前の金額 (注2) 売上高の()内は外部売上高の再掲
- (注3) 2025年4月より九電みらいエナジー(㈱の小売電気事業を九電ネクスト㈱へ承継したことに伴い、第1四半期より九電ネクスト㈱の事業セグメントを「その他エネルギーサービス事業」から「発電・販売事業」へ変更し、前年同期の数値は変更後のセグメントの値を記載している。

資産は、交付期日が到来していない調整交付金などのその他の流動資産や棚卸資産が増加したことなどから、前年度末に比べ997億円増の5兆8,737億円となりました。

負債は、未払の工事代金などのその他の流動負債の減少はありましたが、有利子負債が増加したことなどから、前年度末に比べ28億円増の4兆7,455億円となりました。

純資産は、配当金の支払による減少はありましたが、親会社株主に帰属する中間純利益を計上したことなどから、前年度末に比べ969億円増の1兆1,282億円となりました。

この結果、自己資本比率は、前年度末に比べ1.4ポイント向上し18.7%となりました。

(億円)

_					
			2025年度 第2四半期末	2024年度末	増減
総	次貝	産	58,737	57,740	997
負		債	47,455	47,427	28
(有利	子負債	再掲)	(37,811)	(37,188)	(623)
純	資	産	11,282	10,312	969
白口次	+	***	40.7	470	
自己資	4 几 2	単 (%)	18.7	17.3	1.4
優が	七 株 式	除き	15.3	13.8	1.5

2025年度の中間配当につきましては、当年度の業績や中長期的な収支・財務状況などを総合的に勘案し、普通株式1株につき25円といたします。

また、B種優先株式につきましては、1株につき1,450,000円の中間配当を実施いたします。

前回公表 (4月) から 売上高 は 変更なし、経常利益、当期純利益 は 変更

連結売上高 : 2兆2,500億円

連結経常利益 : 1,900億円 (対前回公表: +300億円)

連結当期純利益: 1,400億円 (対前回公表: +200億円)

2025年度の業績予想につきましては、至近の需給動向等を踏まえ、修正いたします。

売上高につきましては、前回公表値からの変更はなく 2兆2,500億円程度となる見通しです。

経常利益につきましては、燃料費調整の期ずれ影響や、夏季の高気温によるエリア電力需要の 増加などにより、前回公表値を上回る 1,900億円程度となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回公表値を上回る 1,400億円程度となる 見通しです。

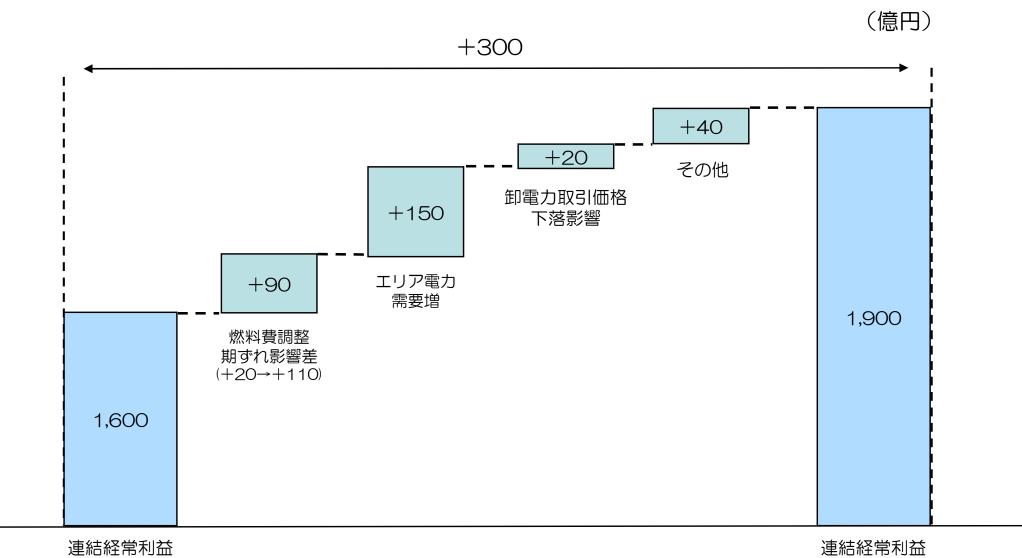
(億円、%)

				今 回	前回公表 (4月)	増減	増減率
売	上		回	22,500	22,500	J	_
営	業	利	益	2,100	1,800	300	16.7
経	常	利	益	1,900	1,600	300	18.8
親会当	社 株 主 り 期 に 純	こ 帰 属 利	す る 益	1,400	1,200	200	16.7

〔参考〕主要諸元表

	今 回	前回公表 (4月)	増減
小売販売電力量(億kWh)	689	704	▲ 15
卸売販売電力量(億kWh)	300	277	23
総販売電力量(億kWh)	989	981	8
原油 C I F 価格(\$/b)	74	80	▲ 6
為 替 レ ー ト(円/\$)	148	145	3
原子力〔送電端〕(億kWh)	285	292	▲ 7
(設備利用率(%))	(82.0)	(84.1)	(▲2.1)

(注) 販売電力量は当社及び連結子会社(九州電力送配電㈱、九電みらいエナジー㈱、九電ネクスト㈱)の合計値(内部取引消去後)



(4月公表見通し)

(今回見通し)

2025年度の期末配当予想につきましては、前回公表値から変更はなく、当年度の業績や中長期的な収支・財務状況などを総合的に勘案し、普通株式1株につき25円(年間50円)の配当を実施する予定です。

また、B種優先株式につきましては、1株につき1,450,000円(年間2,900,000円)の 配当を実施する予定です。 参考 2025年度第2四半期セグメント別業績

売 上 高: 9,308億円(前年同期比 5.9%減) [減収]

経 常 利 益: 1,203億円(前年同期比 123.2%増) [増益]

売上高は、小売販売電力量の減少などにより小売販売収入等が減少したことなどから、前年同期に比べ5.9%減の9,308億円となりました。

経常利益は、売上高の減少はあったものの、燃料価格の下落に伴う燃料費調整の期ずれ影響による差益の増加や需給関係費用の減少などにより、123.2%増の1,203億円となりました。

(億円、%)

	2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減	増減率
経常収益	9,395	9,975	▲ 580	▲ 5.8
(売上高)	(9,308)	(9,896)	(▲588)	(▲5.9)
経常費用	8,191	9,436	▲ 1,245	▲13.2
経常利益	1,203	539	664	123.2

[発電・販売事業]

国内における発電・小売電気事業 など

売 上 高: 3,633億円(前年同期比 1.2%減) [減収]

経 常 利 益: 192億円(前年同期比 25.9%減) [減益]

売上高は、需給調整市場に係る調整交付金の単価低下などにより収入が減少したことなどから、前年同期に比べ1.2%減の3,633億円、経常利益は25.9%減の192億円となりました。

(億円、%)

	2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減	増減率
経常収益	3,642	3,688	▲ 45	▲1.2
(売上高)	(3,633)	(3,676)	(▲42)	(▲1.2)
経常費用	3,450	3,428	21	0.6
経常利益	192	259	▲ 67	▲25.9

[送配電事業]

九州域内における一般送配電事業 など

売 上 高: 17億円(前年同期比 3.0%減) [減収]

経常利益: 48億円(前年同期比 16.6%增) [増益]

売上高は、前年同期並みの17億円、経常利益は、持分法による投資利益の減少はありましたが、為替差益や関係会社株式の売却益の計上などにより、前年同期に比べ16.6%増の48億円となりました。

(億円、%)

					2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	 増 減 	 増減率
経	常	Ц	汉	益	108	96	12	12.7
(売	上	高)	(17)	(17)	(—)	(▲3.0)
経	常	1	費	用	59	54	5	9.7
経	常	7	利	益	48	41	6	16.6
		持 投	分 資 利	法 益	24	62	▲ 37	▲ 60.3

[海外事業]

海外における発電・送配電事業 など

④その他エネルギーサービス事業

売 上 高: 1,545億円(前年同期比 7.8%増) [増収]

経 常 利 益: 129億円(前年同期比 13.7%減) [減益]

売上高は、ガス・LNG販売の増加などにより、前年同期に比べ7.8%増の1,545億円、経常利益は、発電所補修工事の減少や売上原価の増加などにより、13.7%減の129億円となりました。

(億円、%)

		_			2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増	減	増減率
経	常		収	益	1,595	1,474		120	8.2
(売	上	宣)	(1,545)	(1,433)		(111)	(7.8)
経	常		費	用	1,465	1,324		141	10.7
経	常		利	益	129	150		1 20	▲ 13.7
		持 投	分 資 利	法 J 益	34	24		9	40.3

[その他エネルギーサービス事業]

電気設備の建設・保守など電力の安定供給に資する事業、ガス・LNG販売事業、石炭販売事業、再生可能エネルギー事業 など

⑤ I C T サービス事業

売 上 高: 659億円(前年同期比 13.6%増) [増収]

経常利益: 45億円(前年同期比 87.5%增) [増益]

売上高は、自治体向け情報システム販売の増加などにより、前年同期に比べ13.6%増の659億円、経常利益は、光ブロードバンドサービスに係る減価償却費の減少などもあり、87.5%増の45億円となりました。

(億円、%)

					2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増	減	増減率
経	常	42	Z	益	666	584		82	14.1
(売	上	高)	(659)	(580)		(78)	(13.6)
経	常	隻	書	用	620	559		61	11.0
経	常	禾		益	45	24		21	87.5
	3	持 投	分 g 損	法益	0.4	▲1.0		1.5	_

[ICTサービス事業] --

データ通信事業、光ブロードバンド事業、電気通信工事・保守事業、情報システム開発事業、 データセンター事業 など

⑥都市開発事業

売 上 高: 136億円(前年同期比 3.3%減) [減収]

経常利益: 20億円(前年同期比 6.6%減) [減益]

売上高は、オール電化マンション販売の減少などにより、前年同期に比べ3.3%減の136億円、経常利益は6.6%減の20億円となりました。

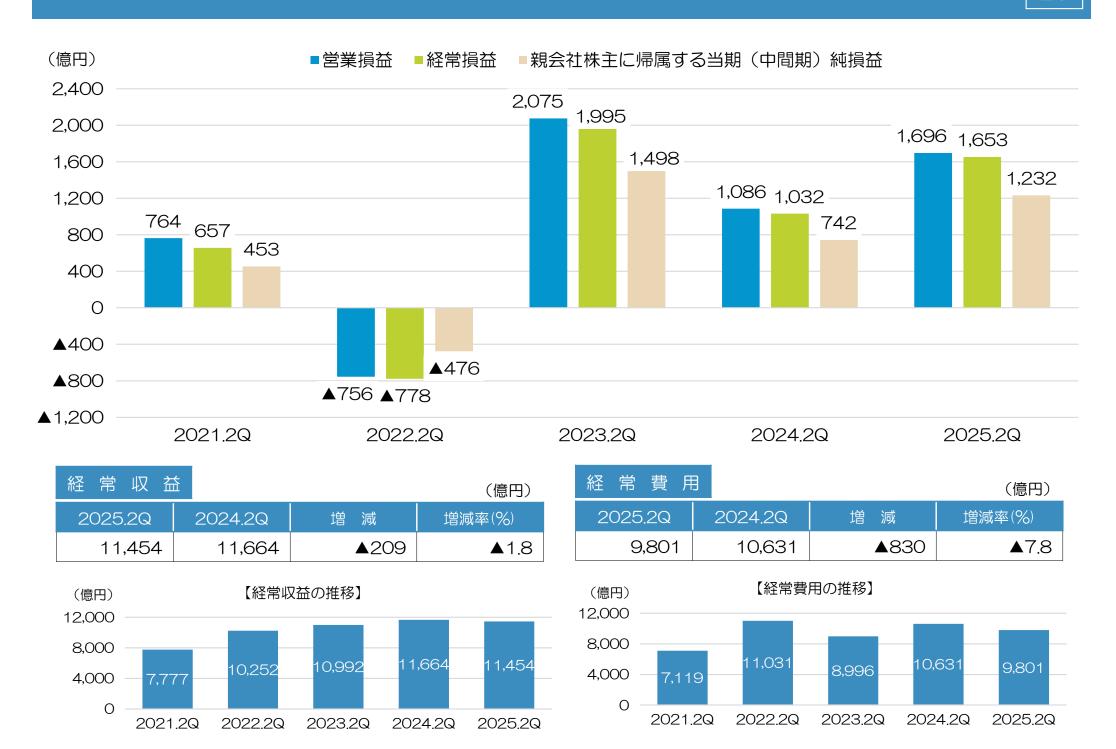
(億円、%)

				2025年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増 増 M	増減率
経	常	収	益	142	147	▲ 5	▲3.4
(売	上高)	(136)	(141)	(▲4)	(▲3.3)
経	常	費	用	122	125	▲ 3	▲2.9
経	常	利	益	20	21	▲ 1	▲ 6.6
	‡	· 分 · 分 · 少 · 資	法 利 益	1.0	1.5	▲0.4	▲29.9

[都市開発事業]

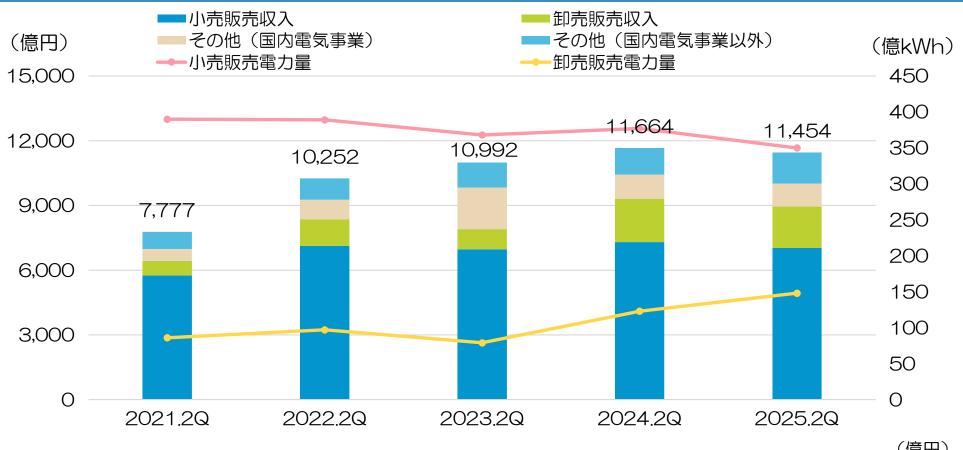
不動産開発・運営事業、官民連携事業 など

補足説明資料



経常収益〔連結〕

卸売販売電力量(億kWh)



					2025.2Q	2024.2Q	2023.2Q	2022.2Q	2021.2Q
	国内	小 売	販 売	収入	7,027	7,303	6,971	7,123	5,751
	電気	卸売	販 売	収入	1,920	2,010	933	1,239	675
	事業	そ	の	他	1,068	1,122	1,928	902	559
	そ		の	他	1,438	1,227	1,158	987	791
紀	Z E	常	収	益	11,454	11,664	10,992	10,252	7,777
	(参	考)売	上層		11,277	11,511	10,853	10,106	7,715
71	\ 声	D 志 雷 :	カ島(倍)	kWh)	350	377	368	389	390
′J	小売販売電力量(億kWh)				330	311	300	309	390

小売販売収入、卸売販売収入、その他〔国内電気事業〕

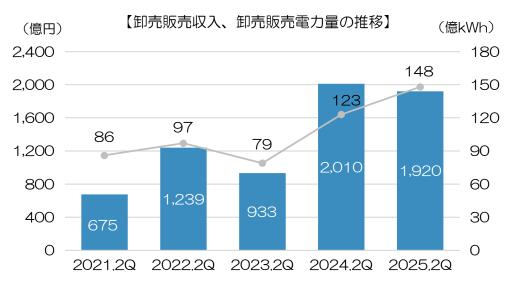




その他(国内	内電気事業)		(億円)
2025.2Q	2024.2Q	増減	増減率(%)
1,068	1,122	▲ 54	▲ 4.9



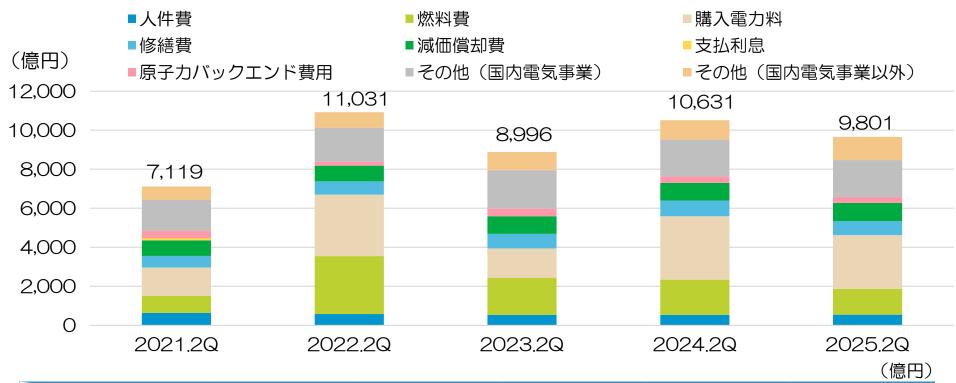
卸売則	反壳収入				(億円)
202	5.2Q	2024.2Q	増湯	咸	増減率(%)
	1,920	2,010		▲ 89	▲ 4.5





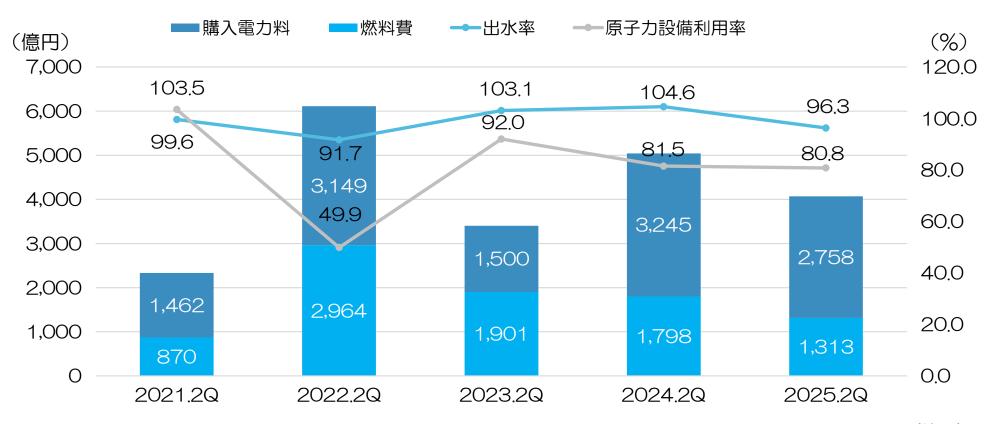


経常費用〔連結〕



				2025.2Q	2024.2Q	2023.2Q	2022.2Q	2021.2Q
	人	件	費	554	545	541	587	639
	燃	料	費	1,313	1,798	1,901	2,964	870
内	購え	八電 力	料	2,758	3,245	1,500	3,149	1,462
電	修	繕	費	725	810	749	677	584
気	減位	蓝 償 却	費	925	902	902	803	800
 事	支	払 利	息	143	117	114	111	110
	原子	力BE費	費用	310	335	383	211	392
	そ	の	他	1,888	1,883	1,974	1,726	1,573
7	-	の	他	1,181	993	927	800	686
経	常	費	用	9,801	10,631	8,996	11,031	7,119
(参	考)営	営業費用	Ħ	9,581	10,425	8,777	10,863	6,950

燃料費、購入電力料〔国内電気事業〕



辛	
忈	J,

				2025.2Q	2024.2Q	2023.2Q	2022.2Q	2021.2Q
燃	米	斗	費	1,313	1,798	1,901	2,964	870
購	入	む た] 料	2,758	3,245	1,500	3,149	1,462
出。	水 率	(%)		96.3	104.6	103.1	91.7	99.6
原子	力設備	利用率	₹(%)	80.8	81.5	92.0	49.9	103.5

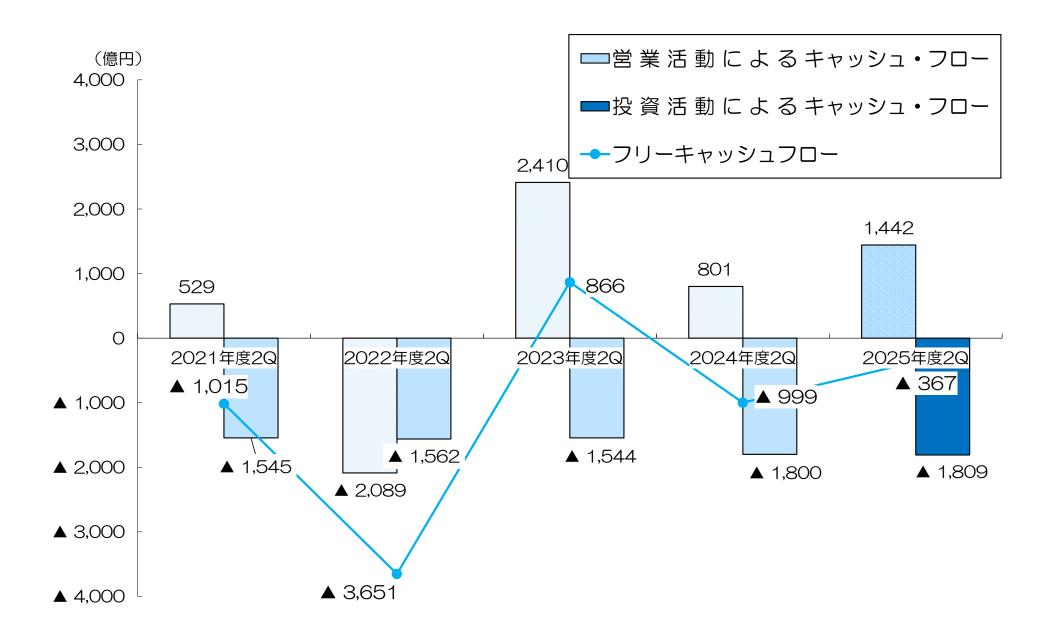
(参考1)全日本通関CIF価格

	2025.2Q	2024.2Q	2023.2Q	2022.2Q	2021.2Q
石炭 (\$/t)	119	154	193	379	140
LNG (\$/t)	578	618	615	1,042	529
原油 (\$/b)	72	86	83	113	73

(参考2)燃料別消費量

	2025.2Q	2024.2Q	2023.2Q	2022.2Q	2021.2Q					
石炭 (万t)	280	255	246	386	167					
LNG (万t)	58	76	72	103	72					
重油 (万kl)	0.5	0.8	0.7	0.3	0.6					





	主要諸元		ਸਾਂਨ ≅h ਉੱਟੇ∮ਿਲ ਲਾਤਿ ਾਂ
	2025年度	(参考) 2025年度下期	変動影響額※
原油CIF価格(\$/b)	74	75	(1\$/b原油高) ▲1億円程度
為 替 レ ー ト (円 / \$)	148	150	(1円/\$円安) ▲4億円程度
原子力〔送電端〕(億kWh) (設備利用率(%))	285 (82.0)	144 (83.2)	(+1%あたり) +10億円程度

[※] 下期の主要諸元が変動した場合の収支影響額

<お問い合わせ先>

九州電力株式会社 コーポレート戦略部門 IRグループ

電 話 (092)726-1575

URL: https://www.kyuden.co.jp/ir_index

